

# 養成所ニュース

平成14年度 第2号 No.10

発行  
財団法人 日本知的障害者福祉協会  
社会福祉士養成所  
〒105-0003 東京都港区西新橋2-16-1  
全国たばこセンタービル7階  
TEL:03-3438-0984

## 第13期生283名が受講修了



### 「新たな出発に向けて」

財団法人 日本知的障害者福祉協会  
社会福祉士養成所

所長 加藤 正仁

当養成所を13期生として修了される283名の皆さん、おめでとうございます。それぞれにハードな現場を抱えながら資格修得に向けての学びにはさぞかしご苦労も多かったものと思います。皆さんのこの間のご努力に対して心から敬意と祝意の意を表します。

ご案内のように平成15年4月からは「措置制度から利用契約制度へ」と変わります。期待に満ちた理念を越えての多くの不安が渦巻く今日この頃ですが、どのような制度、システムになろうとも「地域での主体性のある暮らし」がこれからのキーワードとなることは間違いのないところでしょう。しかし、彼らの自主性とか主体性が発揮されるためには彼ら自身の努力を前提としつつも、より大切なことはどこまで彼らを「共感」と「洞察」と「知識」と「技術」をもった者としての支援者がキーパーソンとして身近に確保できるかに偏り依存しているのではないのでしょうか。今皆さんはそのための十分な資格・資質を備えられました。皆さんがそれぞれの地域での自らの役割を強く自覚し、培われた力を十分に発揮されることをご期待し、心からご健闘とご健勝をお祈りします。

### ～修了おめでとうございます～

社会福祉士養成所 平成14年度の修了者は283名となりました。  
国家試験合格にむかって頑張ろう！

#### 修了者内訳

	13期生	延長者	計
在籍者数	288名	14名	302名
修了者数	272名	11名	283名

平成14年9月30日付けで、当養成所を修了された方は、上記の修了者内訳のとおり283名となりました。これは在籍者の94%にあたり、通信課程であることを考えれば、高い修了率といえます。また、ほとんどの方が仕事との両立で修了するまでには大変な努力が必要であったかと思えます。

しかし、これで満足してはいけません。目の前には皆さんの目標である社会福祉士国家試験が1月に迫っています。

これまでの努力を無駄にしないためにも、今まで以上により一層の勉学に勤しみ、多くの方々が社会福祉士合格という最終目的に達することを期待しています。

# 第15回社会福祉士国家試験の概要

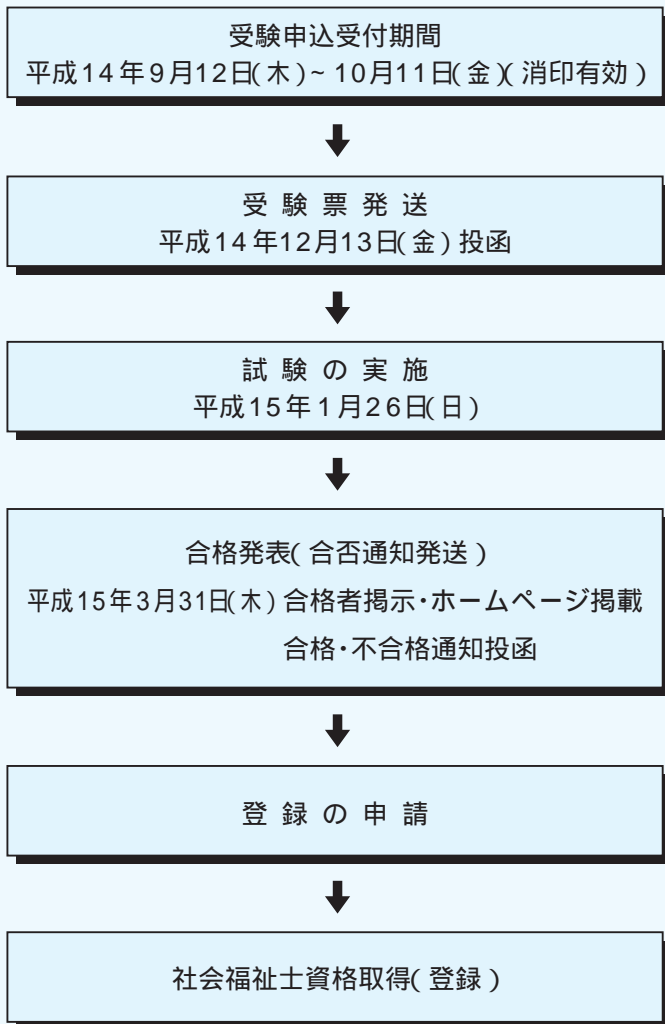
## — 試験日時及び試験科目 —

試験日	試験時間	試験科目(13科目)
平成14年 1月26日 (日曜日)	10時00分～11時55分	社会福祉原論 心理学 社会保障論 社会学 公的扶助論 法学 地域福祉論 医学一般
	13時30分～15時35分	老人福祉論 社会福祉援助技術 障害者福祉論 介護概論 児童福祉論

## — 試験地 —

北海道、青森県、宮城県、東京都、石川県、愛知県、  
大阪府、広島県、香川県、福岡県、鹿児島県、沖縄県

### 国家試験の受験申込みから資格登録まで



### 国家試験合格者の声

テキストをていねいに読み「福祉六法」「厚生労働白書」「国民の福祉の動向」をチェック、過去問題も全てやりました。毎日1時間でも問題を解くようにしました。仕事が忙しいので、常にテキスト等を体から離さず、少しでも時間があれば勉強しました。

アドバイスとして当日、時間を大切に、最後まであきらめない。意外に1分は長く、あらかじめ実践を意識した方法で問題を解きスキルアップする事も大切。

当日会場へは1時間前に着くように行きましたが駅前からすごい人混みで会場のトイレは30分以上並ばないと入れない状況でした。時間はかなり多目に余裕を持って行動することをおすすめします。

日常的な実践の積み重ねがとても大切だと思いました。日々の相談業務や研修等を通じて学んだことがとても大きく、机上の勉強では学ぶことができない部分を補ってくれました。

今年度は出題傾向が変わっていたように思いました「厚生労働白書」と「福祉の動向」を最後に読んだのですが、それが良かったと思います。1日3時間は勉強するようにしました。

毎月のレポートにただ追われていましたが、考えてみれば、あのレポートの内容を良く理解して書いていけば試験に通じるものがあったと思います。苦手科目の克服に遅れてしまいましたが、やはり過去問を研究し、テキストにかえるのがよいようです。スクーリングで知りあえた友人がいることも励みになりました。

本格的な学習は試験日2～3ヶ月前からとにかく過去問や問題集を繰り返しやりました。試験に合格するための学習にはなったと思いますが果たして社会福祉士だと胸を張れるかは疑問です。これから本来の学習を続けていきたいと思っています。

(12期生アンケートより抜粋)



## 「朝鍛夕練」

社会福祉士養成所  
専任教員 五島 秀一

13期生の皆さん、修業おめでとう  
ございます。

毎月のレポート作成、前・後期合  
計2週間に渡るスクーリング参加、  
90時間の現場実習、どれをとって  
も働きながらのそれは過酷なもので  
あり、見事修業に結び付けられた  
ご本人の努力はもとより、それを支

えられたご家族や職場のお仲間に対し、心からの敬意を表する  
ものであります。

さて、福祉の世界は基礎構造改革も確実に進み、いよいよ15  
年度からの支援費制度開始に向けて、実施レベルの最終調整  
に入りました。契約の時代に突入し、選ばれるか負け組みにな  
るか、正に福祉戦国時代と言えるでしょう。

戦国時代と言えば、一人の天才剣士を思い出します。その名  
は宮本武蔵。

彼は晩年、その人生を振り返り、剣術指南書とも言われる「五  
輪書」を著しています。無敵を誇った武蔵の書ですから当然に  
兵法書としての価値がある一方、当時としては類稀な文化人でも  
あった武蔵の人生訓がふんだんに盛り込まれています。むしろ、  
剣術を通しての人生道、つまり人生の手本となる書です。

その中で、「朝鍛夕練してみれば、おのずから兵法の道にあ  
う事、我五十歳の比なり。」と述べています。「朝に鍛え、夕べ  
に練習してみると、自然に兵法の真髄を会得した。それは私が  
五十歳のころだ。」と言うのです。その道を極めることの難しさと、  
絶え間ない努力の必要性を説いたものと思います。

社会福祉士は、今後の新しい福祉時代を担う専門家として  
世の中の負託に応える責任があります。利用者本位、権利擁護、  
苦情解決、第三者評価等、新たな福祉を下支えするキーワ  
ードは、即ち社会福祉士が果たすべき責任と捉えても良いでしょう。  
そんな中で、より高度な専門性を問われることになるのですが、

専門家としての道を歩むのであれば、それはつまりその道を極め  
るという事に他なりません。福祉道というものがあるとするならば、  
皆さんは、その入り口に佇んでいるのが、或いは人によってはそ  
の奥に進まれているかもしれませんが、何れにしても究極の福祉  
を目指し、日々の研鑽に励むべきであって、それを怠ることがあ  
っては、社会福祉士としての責務は果たせない心を得るべきです。

今年、社会福祉士国家試験制度発足以降初めて、来年の  
出題基準と合格基準の公表がありました。それによると、法改  
正等による制度の重大な変更等は、基準にない事項でも出題で  
きるとされています。また、法律・政令・政府刊行物に精通せよと  
書かれています。これはつまり、「過去問や既存のデータ重視の、  
単に試験に合格する為の勉強ではいけません。より高度で最新  
の知識や技術を会得して下さい。」というメッセージを投げ掛けら  
れた様な気がしてなりません。

つまり、国は単に資格保持者の数を欲しているのではなく、  
真の専門家を欲していると解すべきです。換言すれば、社  
会福祉士の質を問われる時代に突入したという事です。

試験対策としては、科目別出題基準(既報)を確実に押さ  
える。脚切りに備えて不得意科目を減らす。社会福祉六法  
の精読等、制度改革のベースとなる法律に精通する。福祉  
新聞等、最新の福祉動向を伝えるメディアに注意しておく。等  
が必要となります。

とにかく、年明けに行われる第15回国家試験は、国が求め  
る社会福祉士のレベルの今後のスタンダードとなるものですから、  
13期生を含めた既修業者の皆様には、これからの数ヶ月間もう  
ひと踏ん張りして頂いて、是非とも受験資格保持者から国家資格  
保持者へと、更に前進される事を心から期待しています。

そして見事国家試験をクリアされた暁には、資格保持が決し  
てゴールではないという事を肝に銘じて頂き、真の福祉社会を求  
めて、更に一歩、また一歩と確実に進化(深化)する為に、共  
に朝鍛夕練に励みたいものです。・・・・・・・福祉は人なり。

### 国家試験に向けてのおすすめ図書

#### 《最近の動向や数値に関する情報源として》

- 国民の福祉の動向(厚生統計協会)
- 厚生労働白書(ぎょうせい)
- 社会福祉小六法(ミネルヴァ書房)

#### 《最後の仕上げや知識の整理に》

- 必携・社会福祉士(筒井書房)
- 社会福祉士・受験ワークブック(中央法規)

社会福祉士国家試験出題基準・合格基準は  
(財)社会福祉振興・試験センターのHP(<http://www.sssc.or.jp>)  
に掲載されています。

#### 合格基準

次の2つの条件を満たした者を合格とします。

(1)問題の総得点の60%程度を基準として、問題の難易度で補  
正した点数以上の得点の者。

(2)(1)を満たした者のうち、試験科目(ただし、社会福祉援  
助技術については、「一問一答問題」と「事例問題」をそれぞ  
れ別個の試験科目とみなす。)14科目の各科目すべてにおいて  
得点のあった者。

(注)配点は、1問1点の150点満点です。

## スクーリング交流会報告

後期スクーリング期間中の8月14日、横浜中華街におい  
て第13期生希望者と演習教員による交流会が行われ、  
約60名の方々が出席しました。

#### 参加者の声

「交流会に参加して」 東京都C Hさん

スクーリング二日目に、中華街の招福門で、交流会は  
行われました。

受講生、先生、事務局の方、約60名が円卓を囲み、おい  
しい中華に舌鼓を打ちながら、楽しい一時を過ごすことが  
出来ました。

全国各地から集まる受講生の地元の話や先生のお話を  
興味深く伺ったり、名刺交換をしたり、あっという間の2時間  
でした。事務局の方から、「このテーブルだけ試験の話をして  
ないみたい」と言われ、焦りましたが、お決まりの冗談  
だったようです!? 最後は、100円じゃんけん&自己紹介大  
会が盛大に行われ、お開きとなりました。

前期スクーリングは、皆の顔がわからない寂しさがありまし  
たが、後期は、交流会を通し、共に学ぶ仲間の輪が広がり、  
先生や事務局の方の温かいお人柄にも触れることができ、長  
くてつらいスクーリングを、楽しく乗り切ることが出来たと思  
います。このような機会を作ってください、ありがとうございました。

## 社会福祉士養成所(通信課程) 第15期生 募集のお知らせ

### 入学資格

- (1) 大学等を卒業した方
- (2) 短期大学・専門学校等(3年制)を卒業し、1年以上の実務経験のある方
- (3) 短期大学・専門学校等(2年制)を卒業し、2年以上の実務経験のある方
- (4) 4年以上の実務経験のある方

### 修業期間

2003年4月1日～2004年9月30日

### 定員

300人(対象地域：全国)

### 募集期間

- 1期募集 2002年11月15日(金)～2002年12月16日(月)  
2期募集 2003年1月15日(水)～2003年2月7日(金)

### 授業料等

入学選考料・・・・・・・・・・5,000円  
授業料・・・・・・・・・・190,000円  
現場実習費・・・・・・・・・・80,000円(履修必要者のみ)  
テキスト代・・・・・・・・・・約40,000円

### 入学案内の請求

はがき、FAXまたはホームページで請求してください。

教育訓練給付制度指定講座

## アンケート結果

第14期生前期スクーリングに関するアンケートを実施しました。

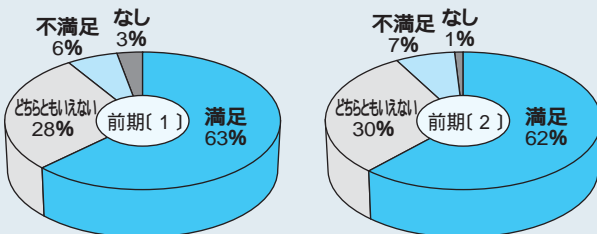
前期〔1〕:(9/14～16)は253人(回収率70%)

前期〔2〕:(11/1～4)は283人から回答(回収率78%)を頂きました。  
御協力有り難うございました。

アンケートからは色々な立場や様々な感じ方を読み取ることができます。全員の方がすべてに満足することは難しいかもしれませんが、結果を今後の参考にして、より良い養成所運営の資としたいと思います。

以下に開示可能なデータについて報告します。

### 《実施時期について》



### 《講義内容について》

- ・最も満足という意見が多い科目の満足度数.....84.6%
- ・最も満足という意見が少ない科目の満足度数.....19.6%

### 《代表的な意見》

- ・講義内容が試験対策に関する講義とテキスト中心の講義に分かれているので統一してほしい。
- ・ホワイトボードの文字が見えづらい
- ・トイレ数が少ない
- ・机のスペースにゆとりがあり勉強しやすい環境
- ・会場が寒い・・・等

## ちょっと一息



クリスマスの時期が近づき、様々な所で色とりどりのイルミネーションが飾られている光景をよく見かけるようになりました。

さて、普段何気なく見ている夜景に心が癒されたり、元気づけられたりしたことはありませんか？夜景には人々に様々なパワーや効能を与える力があるそうです。例えば、夕焼けで茜色に染まる夜景には、情熱やパワーが宿るといわれ気分を高揚させます。日没から数十分空が青味を帯びる時間帯の夜景は心を鎮静させリラックスした気分にし、深夜の深みのあるロイヤルブルーに包まれる夜景を眺めると五感の活性に役立ちます。その他にもロケーションに応じて様々な効能があるようです。

ちなみに私も事務所の窓からライトアップされた東京タワーを眺めながら心を癒しています。

さあ、仕事が忙しい時や国家試験の勉強で息詰まった時、提出レポートで頭を悩ませている時、気分転換にちょっと一息、夜景を眺めに外に出てみませんか？ただし、くれぐれも風邪をひかないようご注意ください！

### お問い合わせ先

(財)日本知的障害者福祉協会 社会福祉士養成所

〒105-0003 港区西新橋2-16-1 全国たばこセンタービル7階

Tel: 03-3438-0984 Fax: 03-3431-1803

ホームページアドレス <http://www.aigo.or.jp/>

※養成所に対するご要望・ご意見等ございましたら、ご連絡ください。